

すがわら進 News

川崎市議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第141号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)



ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それが「すがわら進」の夢です。

平成24年
第2回定例会

代表質問で担当——小・中連携教育の促進を!

小学校・中学校の9年間で連携教育で! 特定の教科は51中学校区全てで行い、中学校で多い不登校の減少につながることを踏まえて促進を要望。教育長より早い段階で取り組むとの答弁がありました。以下、一般質問での「すがわら進」議員の6項目についての質問を紹介します。

1 平成25年度 予算の中間報告を!

歳出削減など厳しい財政を市民に理解してもらうために、予算編成の中間報告を要請し、市民との情報の共有化を求めました。

2 日中友好の推進に 協力を!

4年前に提案した日中友好協会川崎支部が4月に設立したことを踏まえ、積極的な支援を訴えました。



▲創立式典で

3 医療特区との連携を!

8月にオープンした新百合ヶ丘総合病院を含め、再発・進行ガンを治療できる世界最先端の「ホウ素中性子捕捉療法」(BNCT)の開発に向け、京浜臨海部国際戦略総合特区と東北復興特区等との連携を提案しました。



▲新百合ヶ丘総合病院

4 国際貢献でグリーン 経済の復興を!

3.11以後、脱原発に向け、世界的な新エネルギーの需要に対して、市の世界トップレベルの環境技術を国際社会に活かす国際貢献と経済産業の振興を提案しました。



エリーパワー(株)工場内で

5 おさかなポスト 里親水槽の拡大を!

5年間で里親の申し込み数は、東京大学を含め50数ヶ所。教育長より「生命尊重教育に有意義な学習活動である」。

建設緑政局長は「多摩川における生態系維持に大変有意義」と高く評価。そこで、里親水槽の設置拡大を提案しました。



▲「おさかなポスト」の会のホームページより

6 市民に利益還元の水事業を!

平成22年度に要望した、上下水道関連事業の国際展開が平成24年度に予算化。

今後は、本市の水に関する資源を最大限に活用し、利益をあげて市民に還元するためにも、今後一層の経営努力を行うよう要請。

また、生田浄水場を再構築する際、浄水場周辺道路を整備するよう強く求めました。



▲生田浄水場周辺道路

デンマークと 川崎市が協定を結ぶ

すがわら進議員が推進してきた、デンマークと川崎市との経済・産業交流が具体化し、7月4日に協定されました。デンマーク大使は、あいさつの中で協定の実現は阿部市長とすがわら進議員の協力によるものである、と述べました。



▲川崎市役所で

話

題

外国語版の 防災マニュアル

災害時にとても役立つ防災マニュアルの外国語版。しかし、国際交流センター内だけに置かれているだけで、各区役所にはありませんでした。

外国の方との交流ボランティア活動をしている公明党多摩第二支部の竹内美佐子さんは、各区役所など身近な公共施設にも置くべきと7月2日に総務局へ要望。各区役所でも配布されることに!



▲多摩区役所で

市議会議員

すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に!

控入室

電話：044-200-3361

自宅

電話：044-933-2043

FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご利用ください!

URL <http://www.susumu-news.com>

E-mail susumusumu@muf.biglobe.ne.jp

すがわら進の
プロフィール

- 昭和22年 秋田県生まれ ●海城学園中等部・高等部、中央大学法学部卒 ●デンマークの船会社に18年間勤務
- 川崎市議会議員に4期連続当選 ●公明党党本部中小企業活性化対策本部委員、県本部幹事、川崎総支部連合副会長、多摩第2支部長 ●川崎市議団団長 ●中央大学学員会幹事・中央大学評議員 ●海城学園海原会常任幹事